

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2025年2月号 FIG からのお知らせ

行動への呼びかけ

ご注意: 原文(英文)をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)してください。

国際測量者連盟 FIG

行動への呼びかけ…このニュースレターでは、行動への呼びかけをいくつかご紹介します。まず第一に、気候変動に対応した土地統治と災害への強靱性に関する FIG の新しい出版物です:「土地の権利を守るために」。このガイドブックは、ネパールで開催された FIG 地域会議 2024 の成果であり、アジアのみならず世界中で活用できる「行動への呼びかけ」を含んでいます。もう一つの行動への呼びかけは、オーストラリアのブリスベンで開催される、来たる 2025 年の FIG 作業週間です。まだ登録がお済みでない方は、多種多様な技術セッション、刺激的な全体会議に出席するため、また、FIG 会員が総会に出席するために、登録をお済ませください。FIG 第 9 分科会は IVSC と覚書を交わしましたが、この覚書は現在、鑑定の現場でのさらなる行動を求めています。

行動への呼びかけ: 続きをお読みください。

FIG 総会 2025 年 4 月 6 日・10 日、オーストラリア、ブリスベンで開催

会員の皆様におかれましては、FIG 作業週間 2025 に関連して、2025 年 4 月 6 日と 10 日にオーストラリアのブリスベンで開催される FIG 総会へのご出席をお願いいたします。多くの会員が参加されることを期待しています。

総会の議題を含む招待状は、FIG の全会員に送付され、ウェブサイトに掲載されます。

総会では、FIG の 10 の分科会の次期委員長の選出と、FIG 作業週間 2029 の 2 つの開催地間の選挙が行われます。

会長会議は 2025 年 4 月 9 日(水) 7:30~8:45 に開催されます。局長フォーラム、学術フォーラム、会員協会フォーラムは、作業週間中に開催される予定です。

[FIG 作業週間 2025 - プログラムを覗いてみましょう。](#)

会議開催日 4月7日～9日 | FIG 総会 4月6日、10日 | プレイベント 4月4日～5日

FIG と Geospatial Council of Australia は、国内イベント Locate25 と合同で開催される FIG 作業週間 2025 に皆様をご招待できることを光榮に思います。

この壮大なイベントは、オーストラリアのクイーンズランド州の州都にあるブリスベン・コンベンション&エキシビション・センター (BCEC) で開催されます。ダイナミックな都市ブリスベンは、洗練された都市と最先端の技術や研究がシームレスに融合しており、地理空間や測量の専門家やその関連職種にとって最適な場所です。

全体会議

会議3日間の各日の午前中に、高名な講演者による全体会議が開催されます：

全体会議1：2025年4月7日（月）11:00-13:00 地理学と地理空間エコシステムの力という文脈で、3日間の会議の基調を定めることを目指しています。これは、地球とその大気の物理的特徴だけでなく、人間の活動／人口とその影響、資源と経済活動をも網羅するものです。

全体会議2：2025年4月8日（火）9:00～11:00 気候に焦点を当てながら、土地、気候変動、人々との間の強靱な関係性とは何かを考え、定義しようというものです。国土、海洋、建築環境をリードする専門家として、我々は中核となる前提を再考し、既成の規範に挑戦し、将来を見据えた実践と基準を確保しなければなりません。

全体会議3：2025年4月9日（水）9:00～11:00 デジタル世代において有能な専門家を確保するための専門的基準、能力、適切な技能について考えます。特に、測量・地理空間分野の全てにわたって不可欠な変革や技術に関して、私たちの技能、研修、能力開発を確実に維持する必要があります。

次の方々が登壇します。

グレッグ・スコット（オーストラリア）

PUBLIC Foundation SDG Data Alliance エグゼクティブ・ディレクター

地理学と地理空間エコシステム： デジタル世代のための機会創出

アリソン・クラドック（米国）

米国 NASA ジェット推進研究所地球動力学・宇宙測地学グループメンバー

ここはどこ？国際協力で測地学の力を引き出す

リ・ペンド博士（中国）

UN-GGKIC 代表

リンダ・フォスター（米国）

ESRI

メリッサ・ハリス（オーストラリア）

Geoscience Australia CEO

スタマティス・コトゥザス

世界銀行、シニア土地管理・地理空間専門家

シーバン・マクドネル（オーストラリア）

キャンベラ大学

ジェンダーと気候変動の再考：土地利用計画と再定住への意味合い

ヴィリアミ・フォラウ（トンガ）

国土・測量・計画・天然資源省副最高経営責任者兼測量局長

土地管理による強靱性：土地、気候、人々の連携

マット・キング教授（タスマニア州）

オーストラリア南極科学センター所長

氷床と未来の海岸線：測地学革命の必要性

アンソニー・イエ教授（香港）

香港大学都市計画・デザイン学部、中国特別行政区

ビッグデータとスマートシティ

マイケル・マニカス（オーストラリア）

DLG SHAPE ゼネラルマネージャー

新企画: 各セッションの最後に、オーストラリアの地理空間地図についてより深く知っていただくために、インスピレーション溢れるイグナイト・プレゼンテーションを行います：

リサ・ブッシュ（オーストラリア）

ジオサイエンス・オーストラリア

縦割りから相乗効果へ：オーストラリア・デジタル・アトラスによるオーストラリア初の国家地理空間情報エコシステムの構築

ジェフ・スミス（オーストラリア）

オーストラリアン・スペーシャル・アナリティクス最高経営責任者

巨大な可能性を解き放つ：神経多様性の地理空間労働力革命

アンドリュー・ダウディング（オーストラリア）

Winyama - 創業者兼マネージング・ディレクター

文化的知識のためのデジタルマッピング：先住民データ主権の構築

幅広いセッションからなる詳細な技術プログラムは、近日中に公開されます。

今すぐ登録して旅行を計画しよう

FIG 作業週間は、国内イベントである Locate25 と並行して開催され、国内外の測量、地理空間、鑑定、および関連職種がチームを組み、つながり、学び、協力するまたとない機会となります。

- [今すぐご登録](#)いただき、お得な早期割引料金をご利用ください。
- [宿泊施設のご予約](#) - 周辺のホテルを特別料金でご利用いただけます。
- [ビザは必要ですか？](#) ビザの必要条件と対象者をご確認ください。

詳細は、FIG 作業週間のウェブサイト (www.fig.net/fig2025) をご覧ください。

助成金受賞者おめでとうございます：

[FIG 財団 ヤング・サーベイヤー助成金受賞者](#)

[リプロ・ウクライナ ヤング・サーベイヤー助成金受賞者](#)

FIG からのお知らせ

[FIG 世界大会 2026、ケープタウンを視察](#)

ダイアン・ドゥマシーFIG 会長は、3 日間の現地視察のためケープタウンを訪れ、FIG 世界大会 2026 現地組織委員会 (LOC) のリーダーたちと会談しました。続きを読む

[FIG 第 9 分科会と国際鑑定基準審議会 \(IVSC\) の覚書締結](#)

2 月 26 日、FIG 第 9 分科会のピーター・アチェ委員長は、ダイアン・ドゥマシーFIG 会長とともに、ニコラス・タルボット氏が代表を務める IVSC との間で覚書を交わしました。続きを読む

[彼女は土地以上のものを測っている、彼女は未来を形成している](#)

測量における女性の活躍を推進するソーシャルメディアキャンペーンが始まりました。キャンペーンにご注目ください。このキャンペーンをフォローし、あなたのソーシャルメディアを通じて情報を広めることができます。もっと読む

新規出版物

FIG 出版物 No. 83:

行動への呼びかけ：気候変動に対応した土地統治と災害への強靭性 (レジリエンス) : 土地の権利の保護

この FIG ポリシー・ステートメント刊行物には、行動への呼びかけと、ネパールで開催された FIG 地域会議 2024 からのその他の成果が含まれています。

この出版物と「行動への呼びかけ」は、この地域だけでなく、気候や災害への強靭性の分野で働く人、あるいはそれに関係するすべての人に関わりがあります。編集者は、FIG 気候コンパス・タスクフォース委員長のクラリッサ・オーガスティナスと、現地主催者のガネーシュ・プラサド・バッタ、ティナ・バイダー、サンジーヴァン・シュレスタ (ネパール) です。

[出版物を読む](#)

分科会とネットワークからのお知らせ

ワークショップ - 2025年3月14日 12:00pm (中央ヨーロッパ標準時) オンライン :

[地理空間における SDGs と専門教育の関連性](#)

トピックス :

1. 教育において SDG を組み込むプロジェクトの適用
2. 雇用主の視点

[次世代の持続可能性：地理空間インテリジェンスで未来を前進させる](#)

オーストラリアで開催される FIG ワーキング・ウィーク 2025 に参加されますか？それなら、4月1日～3日にメルボルンで開催されるこの地理空間リーダーシップ・トレーニングとグローバル・フォーラムにご参加ください。[続きを読む](#)

[不動産モデリングの新時代：現在の実務、AVM、AI と将来の課題についての洞察](#)

キプロスのパフォスで2025年5月21日～23日に開催される会議とワークショップでは、鑑定専門職を変革する自動鑑定モデル (AVM) と AI 主導のイノベーションが果たす極めて重要な役割に焦点を当てながら、不動産モデリングの未来を探ります。[続きを読む](#)

[自立した都市をより良く築く](#)

UNECE WPLA、FIG 第3・9分科会、EGoS、世界銀行との共同会議。

2025年6月18日～22日、アテネ&サントリーニ島、ギリシア。非正規建物の公式化と地理空間エコシステム、土地ツール、土地政策の改善のための行動。[続きを読む](#)

[ヤングサーベイヤーズ第2回南北アメリカ地域会議 - FIG 財団からの助成金申請](#)

FIG 財団は、2025年に開催される第2回 FIG ヤングサーベイヤーズ・アメリカ地域会合に参加する4人のヤング・サーベイヤーを後援します。[続きを読む](#)

今月の記事

2025年2月の「今月の記事」はフリッツ・シュタウダッハーが執筆したものです：「[アルベルト・アインシュタインとハインリッヒ・ヴィルド：2つの偉大なグローバル・キャリアの始まり](#)」です。ノーベル賞を受賞したアルベルト・アインシュタインと、前世紀の測地・写真測量機器の最も重要な設計者であるハインリッヒ・ヴィルドの、これまで知られていなかった関係について書かれています。[記事を読む](#)

今後のイベント

ワークショップ - 2025年3月14日 12:00pm (中央ヨーロッパ標準時) オンライン :

地理空間世界における SDGs と専門教育の関連性。このオンライン・ワークショップは、FIG 第2分科会と FIG と SDGs に関するタスクフォースによって開催されます。講演者は、ロサリオ・カサノヴァ氏、ディモ・トドロフスキー氏、パウラ・ディクストラ氏です。

[登録はこちらから](#)

2025 年 4 月 1-4 日、オーストラリア、メルボルン

世界地理空間・土地コミュニティ、Melbourne Connect

UN-GGKIC (Global Geospatial Knowledge and Innovation)、FIG、Australian Research Council Research Hub (ARC-RIIS) および複数の国際機関との協力のもと、メルボルン大学 SDI・土地管理センターが主催。このプログラムには、地理空間リーダーシップ研修と、気候変動対策、強靭性、持続可能性の課題に取り組むための土地・地理空間の知識とイノベーションの推進に関する世界フォーラムが含まれ、将来世代の持続可能性アジェンダの形成に関する対話が行われる。

[Website](#)

2025 年 4 月 6 日～10 日、オーストラリア、ブリスベン

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

2025 年 4 月 7～9 日、ドイツ、カールスルーエ

第 6 回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム (JISDM)。FIG、IAG、ISPRS 主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

2025 年 4 月 9-11 日、ウクライナ、リヴィウ

Geoforum2025 は、ウクライナの地質学者、土地測量士、地図製作者の専門職の祝日記念に捧げられた XXV I II 国際科学技術会議です。FIG の後援。

[詳細はこちら](#)

2025 年 5 月 21-23 日 キプロス、パフォス

不動産モデリングの新時代： 現在の実務、AVM、AI、将来の課題に関する洞察。主催：FIG 第 9 分科会

[詳細情報](#)

2025 年 6 月 18～20 日、ギリシア、アテネ

UNECE WPLA、FIG 第 3・9 分科会、EGoS、世界銀行の共催によるワークショップ「自力でより良い都市を築き、地理空間データエコシステムを改善し、非正規居住者を公式化する」。 [Website](#)

2025 年 6 月 30 日-7 月 4 日、タイ、バンコク

アジア太平洋能力開発ワークショップ。UN-GGCE 主催。 [詳しくはこちら](#)

2025 年 10 月 7-9 日、ドイツ、フランクフルト

ドイツ DVW 主催の Intergeo 2025。

ウェブサイト：<https://www.intergeo.de/en/welcome-to-intergeo>

2025 年 10 月 15-17 日、チェコ共和国、ブルノ

第 9 回応用測量国際会議 (INGEO 2025)、後援：FIG 第 6 分科会 (応用測量) ウェブサイト：<https://www.ingeoconference.com/>

2025 年 10 月 17～18 日、米国ミネソタ州ミネアポリス

FIG ヤングサーベイヤーズ第 2 回南北アメリカ地域会議 2025。

ダイナミックな業界のために、明日の測量者の能力を高める。

[イベントページ](#)をチェック

日程をお忘れなく

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026年5月24日～29日 - www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027年5月23日～27日 - www.fig.net/fig2027

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年を祝う：2028年6月24日～28日

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーゼ・フリス＝ハンセン